

さいたま市立病院 治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2022 年 11 月 9 日(水) 15 : 59 ~ 16 : 49
開催場所	①さいたま市立病院 3 階 アセンブリーホール、②Web 会議
出席委員名	①出席者：増田 毅、朝見 淳規、佐藤 秀樹、金子 文彦、 安西 由紀江、中村 理也子、玉川 幸弘、齋藤 美由紀、 堀越 文雄、高橋 勝明 ②出席者：高野 哲好、肥留間 美城
議題及び審議結果を含む議論の概要	【前回議事録の確認】 2022 年 10 月 12 日開催の治験審査委員会議事録を確認した。 【審議事項】 議題① 生化学工業株式会社の依頼による SI-449 癒着防止システムの開腹による直腸切除術施行患者を対象とした無作為化試験 ・治験実施計画書等の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 議題② ファイザー株式会社の依頼による、ワクチンの接種を受けた母親から生まれた乳児を対象とした PF-06928316 の第Ⅲ相試験 ・当該治験使用薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 議題③ MSD 株式会社の依頼による MK-1654 の後期第Ⅱ相／第Ⅲ相試験 ・治験実施計画書等の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 議題④ DOT ワールド株式会社（治験国内管理人）の依頼による極低出生体重（VLBW）児（1,500 g 未満）を対象とした完全母乳栄養（EHMD）における成長及び安全性評価のための無作為化比較対照試験 ・当該治験使用薬で発生した重篤な副作用、治験実施計画書等の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 議題⑤ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による治療抵抗性の肺 <i>Mycobacterium avium complex</i>(MAC)症成人患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用いた治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有効性及び安全性を評価する第 2/3 相、多施設共同、ランダム化、非盲検、実薬対照試験

	・当該治験使用薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。また、治験期間が1年を超えるため、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審議結果：承認 ・治験実施計画書等の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：保留（治験の継続は承認、被験者募集手順については再審議とした） 【報告事項】 以下について報告された。 議題① IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社（治験国内管理人）の依頼による高リスクの小児を対象とした MEDI8897 の第 2/3 相臨床試験 ・添付文書について報告された。 議題② ファイザー株式会社の依頼による、ワクチンの接種を受けた母親から生まれた乳児を対象とした PF-06928316 の第Ⅲ相試験 ・治験協力者の追加について報告された。
特 記 事 項	【審議事項】 議題① 1 施設からの審議依頼による。 議題② 1 施設からの審議依頼による。 議題③ 1 施設からの審議依頼による。 議題④ 1 施設からの審議依頼による。 議題⑤ 1 施設からの審議依頼による。 【報告事項】 議題① 1 施設からの報告依頼による。 議題② 1 施設からの報告依頼による。